

リハビリテーション科学、認知科学

准教授 松尾 崇史
Takashi Matsuo

現在の研究テーマと内容

- 高齢者の社会的孤立・孤独対策に関する研究
- 半側空間無視の介入に関する研究
- プリズム順応の臨床的汎用性に関する研究

これまでの研究成果と今後の展開

高齢者の社会的孤立・孤独対策に関する研究については、熊本県水上村においてMen's Shed寄居屋を立ち上げ介入研究を実施しており、一定の良好な効果を示しています。現在横展開に向け活動中です。

プリズム順応に関しては、プリズム順応が様々な感覚様式にも影響を与えることについて明らかにしてきました。また近年ではプリズム順応が左右大脳半球間で生じている半球間抑制にも影響しているという報告もあることから、その汎用性について検証していく予定です。

大学院を目指すみなさんへメッセージ

実験研究から地域在住高齢者を対象としたフィールド調査まで幅広く経験が出来る研究室です。大学院への進学を考えているがテーマが決まっていない、または具体的に相談したいなどありましたらいつでもご連絡ください。